

# いわて三陸海洋産業振興指針の概要

## 指針策定の趣旨

三陸の「海」の多様な資源を活用し、海洋産業の振興を図るため、概ね10年程度を見据えた施策の基本方向を取りまとめ、総合的かつ一体的に推進（H21年12月策定）

一 海洋産業とは一  
「海」の資源を活用する産業群＝水産・港湾・物流・観光など

## 指針策定の背景・必要性

- > 県北・沿岸振興を県の最重要課題に位置づけ
- > 「海洋基本法」の制定・施行（H19年7月）
- 地方公共団体の責務として、「地域の自然的社会的条件に  
応じた施策の策定・実施」の明示
- > 「いわて県民計画」の策定（H21年12月）
- 「岩手の未来を切り拓く6つの構想」に掲げる「海の産業創造  
いわて構想」実現のための具体的な施策方針の必要性

## 現状と課題

- (外部環境)
  - ▼ 世界的な経済不況による雇用情勢の悪化、消費の低迷
  - △ 「海」「漁業」などに向けた国民ニーズの多様化
    - 遊漁、体験学習、マリッジジャー、漁業体験など
  - ▼ 地球規模の環境問題が顕在化
  - △ 海洋研究は人類にとどめてのフロンティア
- (内部環境)
  - ▼ 起業などの新規ビジネス創出の取組が不足
  - ▼ 漁業・漁村の衰退が懸念
    - 漁業生産量の減少、魚価の低迷、漁業者の減少・高齢化
  - ▼ 港湾の取扱貨物量が大幅に減少
  - ▼ 観光客入込客数が横ばい、7割が内陸部に集中
  - △ 魅力ある地域資源を多数有する
  - 三陸いわての水産物、我が国屈指の海岸美など
  - △ 沿岸地域に海洋関連研究機関が集積（5機関）
  - △ 三陸沖に天然ガスの存在が確認

沿岸地域には、国民の多様なニーズに成るだけの資源が豊富に存在するものの、十分に生かされていない

- 地域全体で価値を高めるビジョンが共有されていない
- 地域資源を活用した価値創造の仕組みが不足
- 人材面での活性化がなされていない

## 施策推進の基本的考え方

産業群全体を新たな価値を生み出す「一つのシステム」として捉え、施策を推進

- ◆ 三陸の潜在可能性を生かす内発性の重視
- ◆ 三陸の「海」の資源の活用拡大に向けた事業環境の整備
- ◆ 海洋研究等の「知識」や「技術」の集積による産業シーズ等の戦略的な発掘・育成
- ◆ 次代の海洋産業を担う人材の確保・育成
- ◆ 環境と調和した持続可能な産業基盤の形成

## 施策展開の方向（重点施策）

- ① 新規ビジネス創出に向けた仕組みづくり**
  - 海洋産業関連の多様な構成主体によるネットワーク活動の拡大
  - 三陸の「海」の資源を活用した起業・創業活動などの加速化
  - 海洋空間の多面的な機能を活用した新規ビジネス創出の環境づくり
  - 産学官の連携による人材育成の強化
- ② 三陸の「海」の多様な資源の利用拡大**（水産資源利用）
  - 水産物を中心とした「三陸いわてブランド」の確立
  - 水産資源の機能性等に着目した商品開発等の支援
  - 水産物の作業の省力化やコスト低減のための機器等の開発支援（観光・海洋レジャー）
  - 陸中海岸国立公園や漁撈文化等を活用した観光商品の開発
  - マリンレジャー等の拠点施設を活用した海洋性レクリエーションの振興（港湾・漁港利用）
  - 港湾による物流や臨海部工業用地等の活用促進
  - 港湾や漁港等を活用した地域活性化の取組促進
- ③ 新産業創出等に向けた海洋研究・資源開発の促進**（海洋関連研究）
  - 海洋微生物コレクション等を活用した海洋バイオ研究の促進
  - 海洋研究機関の集積を生かした海洋研究の拠点形成（海洋資源開発）
  - 再生可能な海洋エネルギー等の開発に向けた調査・研究
  - 石油・天然ガス等の海底資源の開発に向けた調査・研究
- ④ 環境と調和した持続可能な産業基盤の形成**
  - 恵み豊かな漁場環境の維持・保全活動の支援
  - 森と川とつながる沿岸域の環境保全活動の促進
  - 沿岸域の地層・地形等の保全と活用に向けた取組の促進
  - 生物多様性を重視した産業基盤の形成

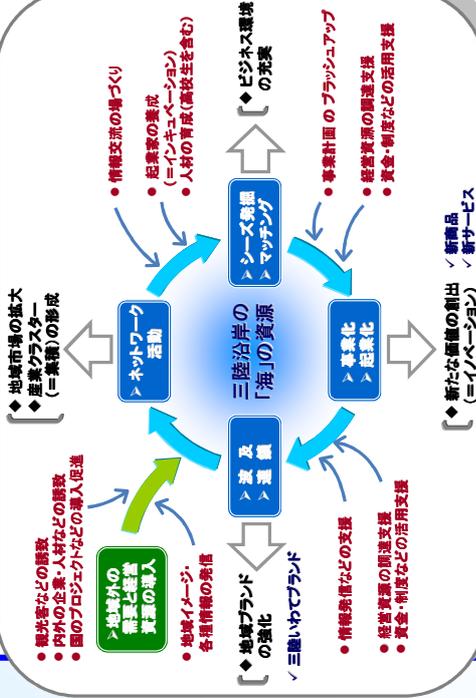
## 施策推進の体制整備

- 県北・沿岸振興本部を中心に全庁的に推進
- H22年度新設の広域振興局に海洋産業振興の推進体制を整備
- 多様な構成主体との連携・協働体制のもと取り組む

## 目指す姿（戦略目標）

- 三陸の「海」の多様な資源から、新たな価値（新商品・サービス等）が次々に創出
- 新産業創出の取組や海洋研究の国際的拠点の形成が進展
- 沿岸地域を中心に海洋産業の競争力が強化

（参考1） 本県における海洋産業振興のイメージ



（参考2） 三陸沖の海域における海洋研究・資源開発のイメージ

